



GRAND NIKKO  
TOKYO DAIBA

## PRESS RELEASE

2018年2月6日

グランドニッコー東京 台場

話題の都市型ワイナリー「深川ワイナリー」との  
ホテル初コラボレーションワインプロジェクト 第2弾が登場！  
グランドニッコー東京 台場  
プライベートワイン ボトル 2月9日(金)より販売開始  
～第3弾も3月中旬より販売開始が決定～

「東京を楽しむ 東京をくつろぐ」ひとときをお届けするグランドニッコー東京 台場(住所:東京都港区 代表取締役社長 総支配人:塚田 忠保)では、いま話題の都市型ワイナリーとして注目されている「深川ワイナリー」(住所:東京都江東区、代表取締役:株式会社スイミージャパン 中本 徹)の協力のもと実施しているコラボレーションワインプロジェクト第2弾「山形安孫子シャルドネ 2017」ボトルの提供を、2月9日(金)より当ホテル内レストラン「The Grill on 30th」にて開始いたします。



グランドニッコー東京 台場では、「深川ワイナリー」の協力のもと、深川ワイナリーが初めてホテルと組んだプロジェクトとして、ぶどうの収穫から压榨、瓶詰め、ラベル貼りなどすべてのワイン造りのプロセスを、当ホテルソムリエをはじめホテル内の有志スタッフによっておこない、1月9日(火)より昨年8月にオープンした東京の景色を望みながら旬の食材の旨みを最大限に引き出したグリル料理をご提供する「The Grill on 30th」にて、「山形安孫子シャルドネ 2017<生(き)ワイン>」をビアサーバーから直接注ぐかたちでご提供しております。

「深川ワイナリー」は、東京都内で初めて試飲所を併設し2016年6月にオープンした、国産ぶどうを原料にする話題の都市型ワイン醸造所です。独自でワインを造るだけでなく、レストランやソムリエなど、団体や個人のお客様も一緒に出来るコラボ型のプログラムも用意しており、気軽にワイン造りを楽しめるため人気を集めています。

このコラボレーションワインプロジェクト第2弾として、「山形安孫子シャルドネ 2017」のワインボトルでの販売を開始いたします。輝く透明感を持つ外観で、柑橘系の爽やかな香りと若々しくフレッシュな酸味が心地よく、スッキリとした辛口の味わいをご堪能いただけます。また、3月にはコラボレーションワインプロジェクト第3弾として、さらに樽の芳しい味わいをお楽しみいただける「山形安孫子シャルドネ 2017<樽熟成>」も発売予定です。

